

特活塾通信Ⅱ

特別活動研究会 会長 鷲田 裕
松陽小学校 校長
羽束師小学校 教頭 内野 英教

令和5年2月8日(水)第2回特活塾が開催されました。

アイスブレイク「アドジャン」 神川小学校 村中先生



アドジャントークもありますよ！

- ① アドジャン(グー0、指1本～指5本)までの6種類で「アドジャン」のかけ声とともに出すジャンケンをし、全員の出した数を合計する。
- ② 出た合計数の欄に記載してある「お題」で一人ずつ順に話をする。
- ③ 全員が話し終わったらまたアドジャンをし、お題を変えて話を続ける。



グー0、指1本～指5本までの6種類で「アドジャン」のかけ声とともに出すジャンケンをして、全員が同じ数を出せるようにします。同じ数は1回しか出せないから…2回目、3回目には全員がそろそろチャンスが生まれます！！

模擬授業(4年生)

「6年生に最高のおくり物をしよう」 鏡山小学校 永田先生

(ウ 学校における多様な集団の生活の向上)

はなしあうこと

感謝が伝わるにはどんなものがよいか

※1人1つではなくて、6年生全体に贈るもの

だしあう

花たば

メダル

賞状

絵

司会グループで、まずは入念な打ち合わせです。

絵をかきたいという友だちがいるからメダルの横に入れたらいい。

くらべあう

顔を出して、メダルをかけているような感じにしたい。

手紙もいろいろと、よせ書きなら一言二言で伝わる。

まとめる

授業者 永田先生
司会 文元先生
副司会 長野先生
黒板書記 加藤先生・山中先生
ノート記録 今回はなし
児童役 参加された先生方

適宜、授業者が助言をします。会が流れるように司会グループにこっそり伝えることもあります。

黒板書記がきまった内容を伝えます。絵にかくことで、より分かりやすく伝わりました。

